

松江市まち・ひと・しごと創生第1次総合戦略

# 総合戦略の実施状況について

(平成29年度)

# 1. 松江市の人口動態

## (1) 松江市の人口ビジョン

2060年に  
人口約**18万人**の確保

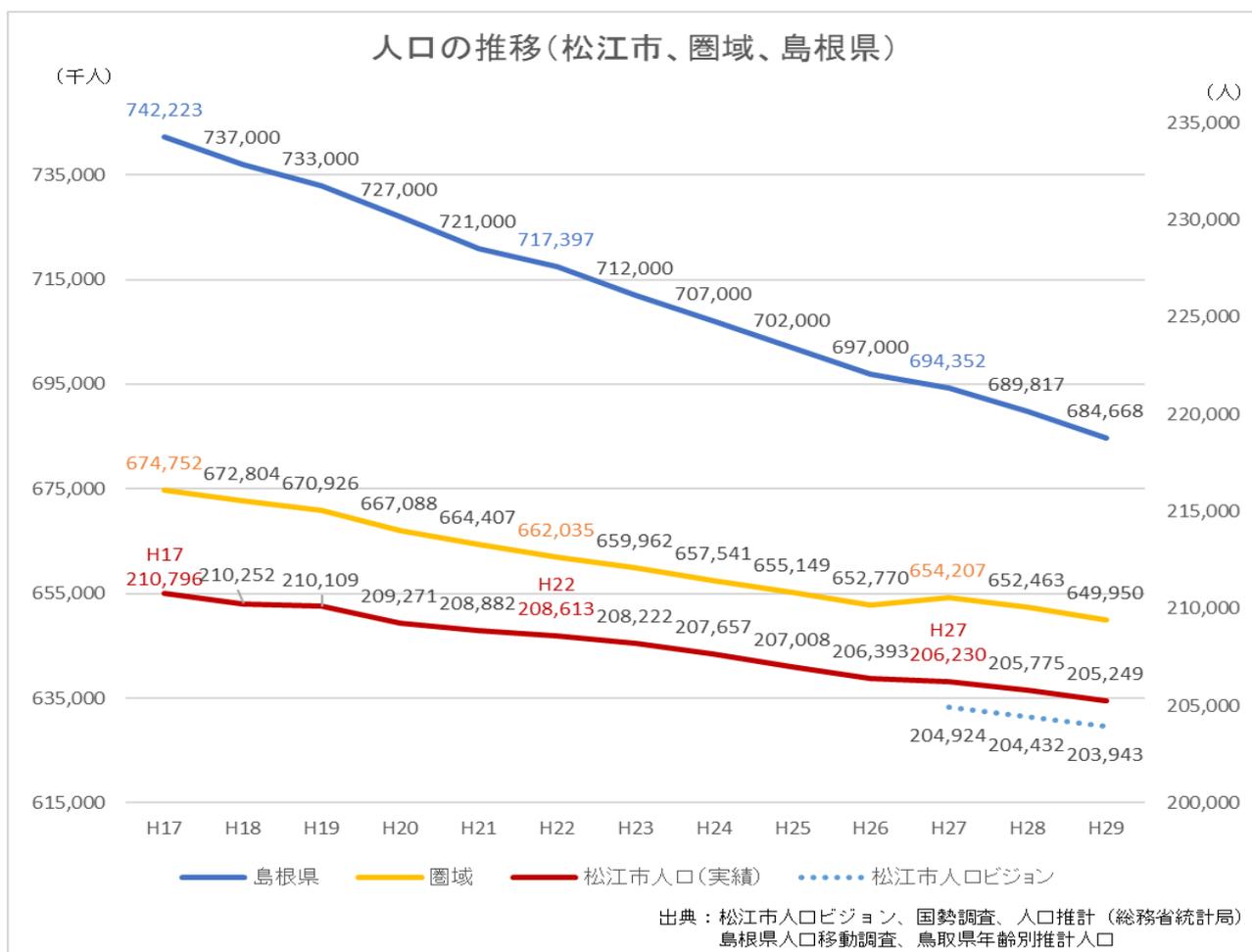
2つの挑戦！

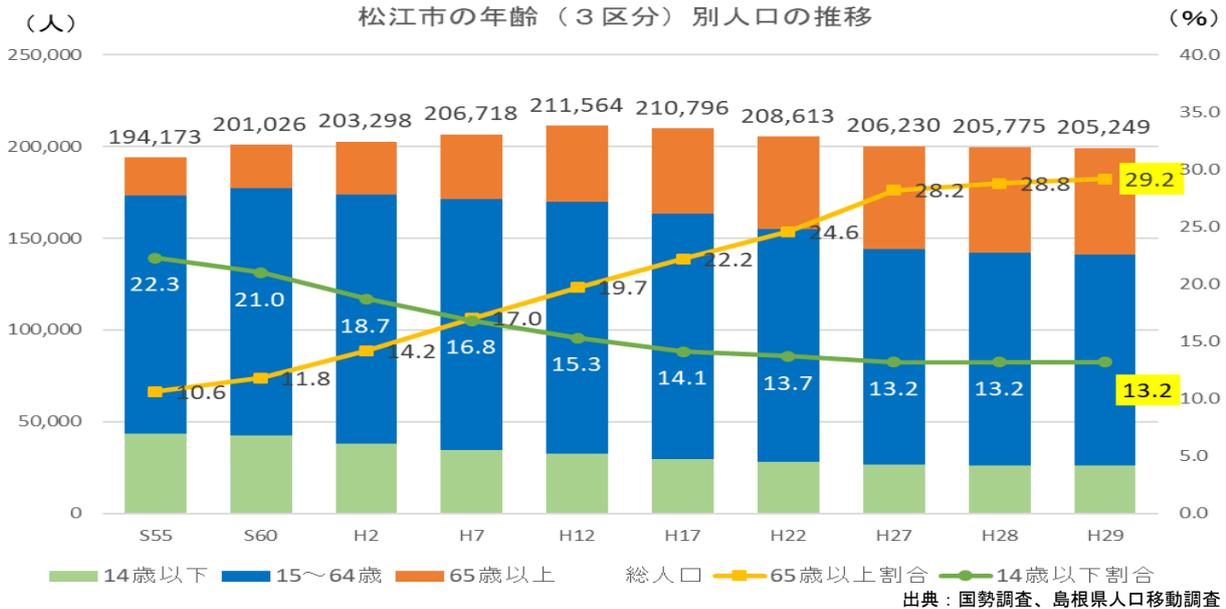
出生数約 **2,000人/年** 社会増 平均 **270人/年**

## (2) 総人口と年齢構成の推移について

【実績】平成29年10月1日時点の市内総人口は205,249人となった。人口ビジョンにおいて同時点の目標としていた203,943人と比べ、目標をやや上回って推移している。

また、平成29年10月1日時点の年齢構成の状況は、65歳以上の高齢者の実数・比率がともに上昇し、高齢化率は29.2%(平成22年国勢調査比+4.6%)であり、逆に14歳未満の年少人口は実数・比率ともに減少し、年少者人口の割合は13.2%(平成22年国勢調査比-0.5%)となっている。

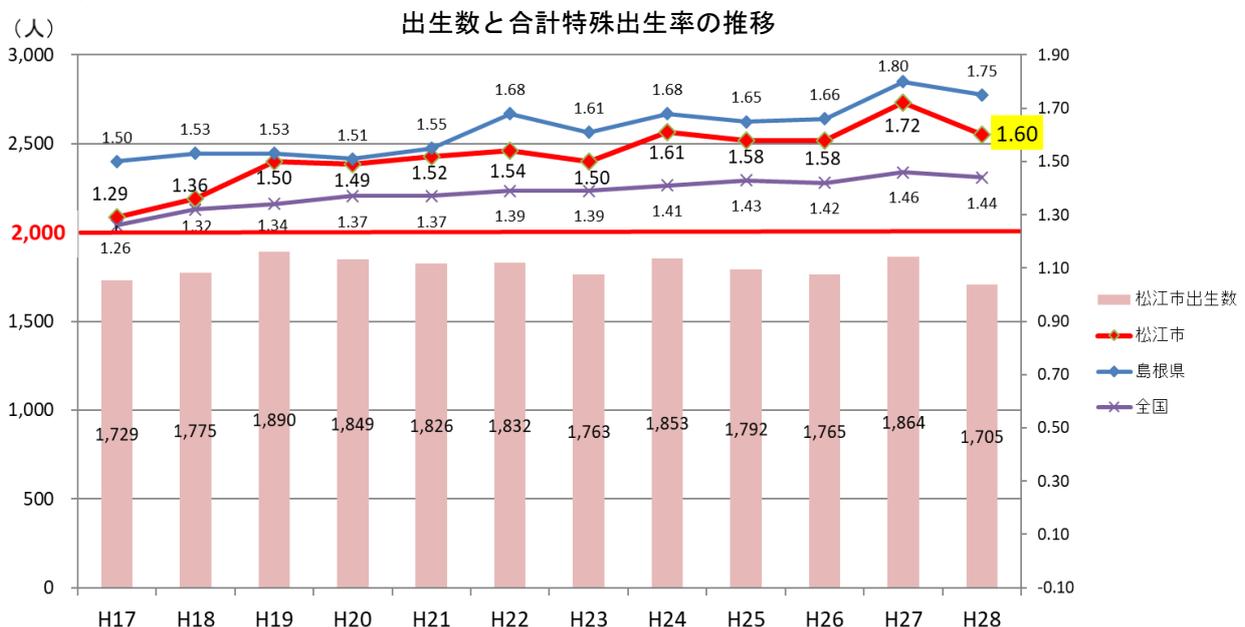




### (3)自然動態について

【実績】平成 27 年は出生 1,864 人、死亡 2,270 人で 406 人の自然減、平成 28 年は出生 1,723 人、死亡 2,323 人で 600 人の自然減となった。15 歳から 49 歳の女性が生涯に何人子どもを産むかを推定する合計特殊出生率は、平成 27 年が 1.72、平成 28 年は 1.60 となり、全国の水準より高くなっている。

【分析】高齢化がさらに進んでいる。また、未婚化や晩婚化等により出生数が低いまま推移していることから、自然減の状態が続いている。将来の出生数の目安となる婚姻届や妊娠届の届出件数も減少傾向であることから、自然減の傾向は今後も続くと思われる。また、平成 27 年の合計特殊出生率が高い傾向は全国的にみられ、松江市においても平成 27 年は特に第 2 子、第 3 子の出生が多い傾向にあり、出生率は 1.72 と比較的高い値となった。なお、平成 28 年は出生数が減少し出生率も下がったが、平成 24 年～26 年の水準とほぼ同様となっている。



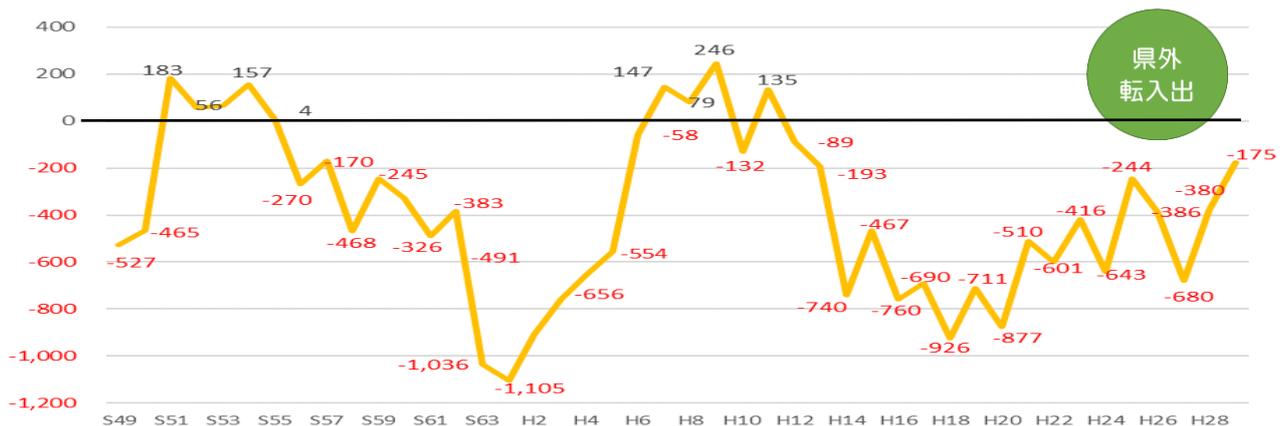
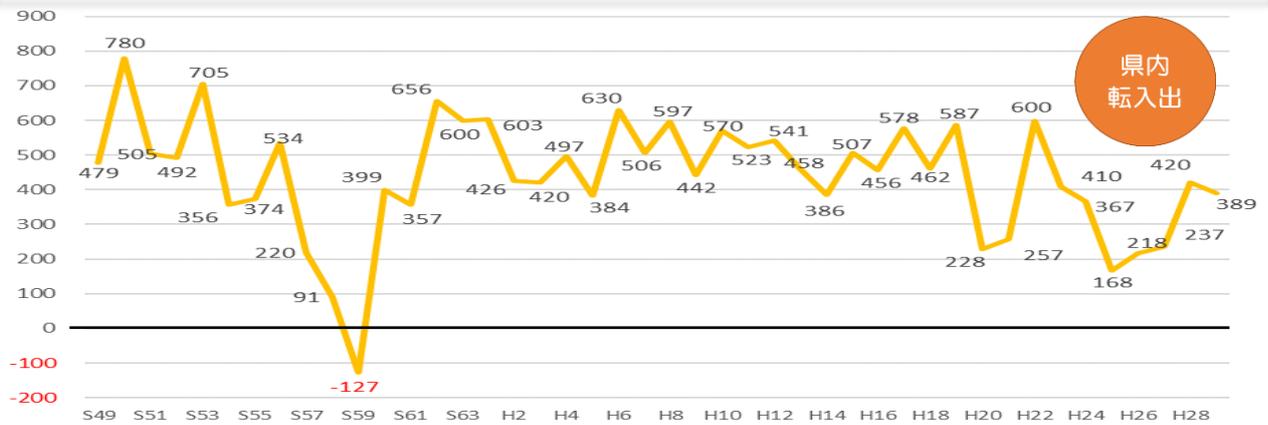
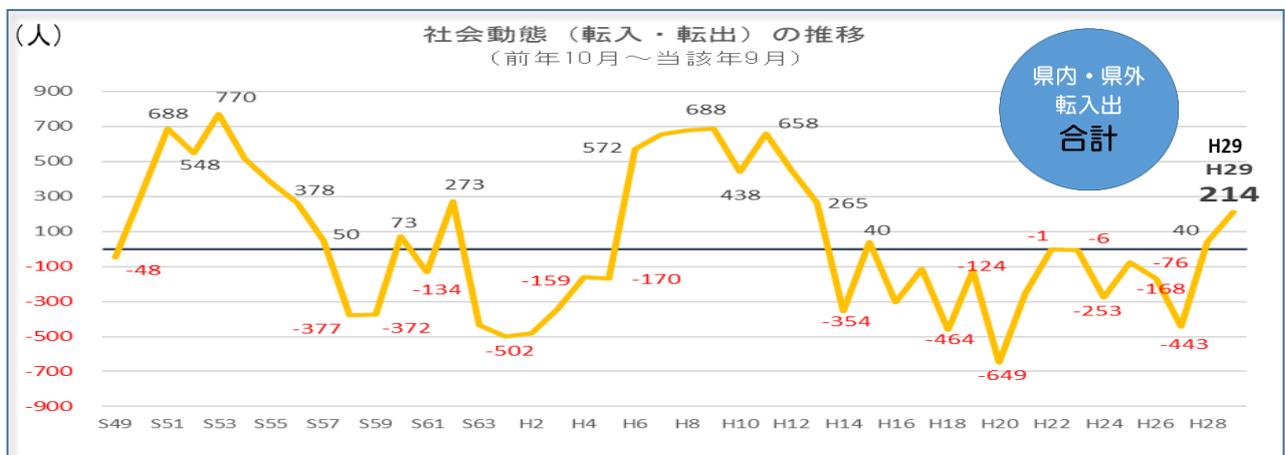
注：出生数は人口動態調査（厚労省）によるため、左頁「人口の推移」で用いた数値とは異なる。 出典：人口動態調査（厚生労働省）、住民基本台帳

#### (4)社会動態について

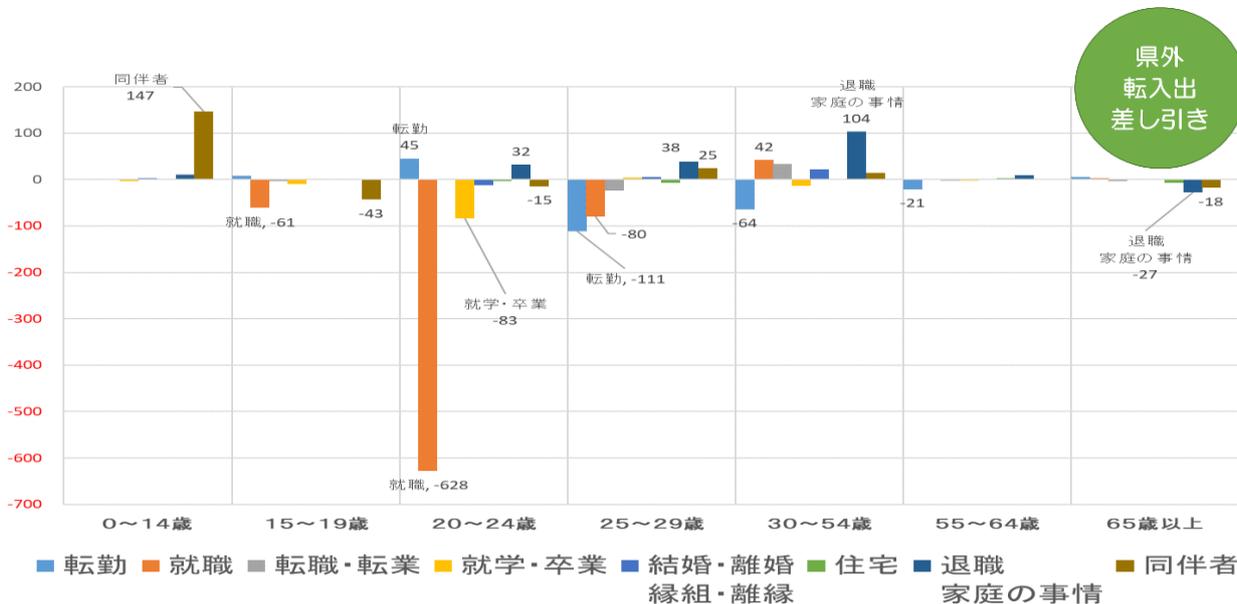
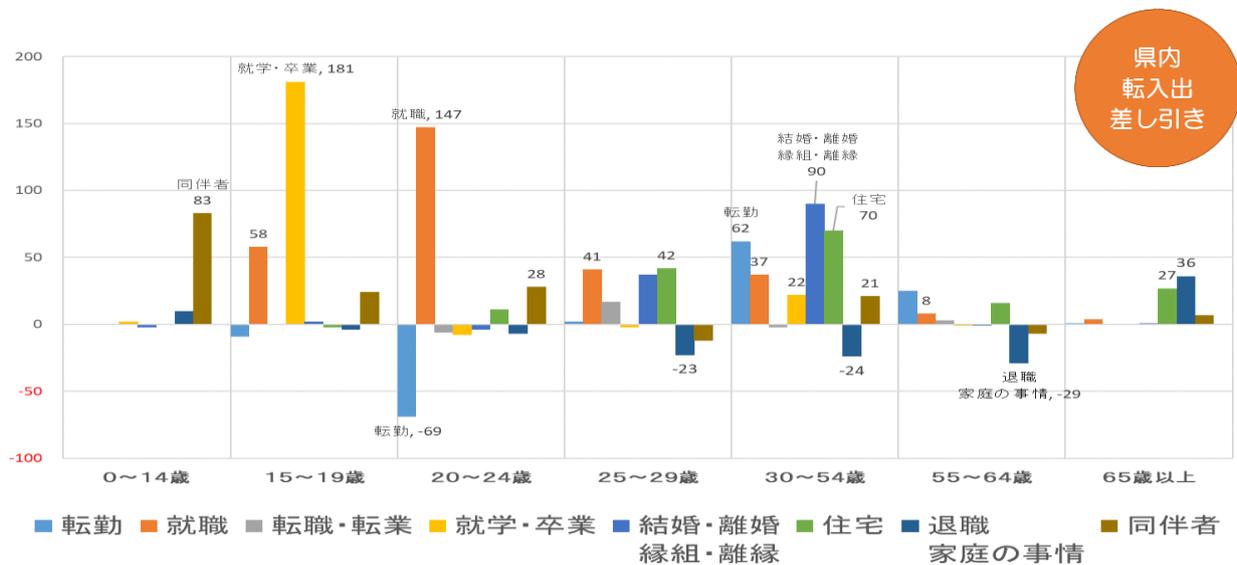
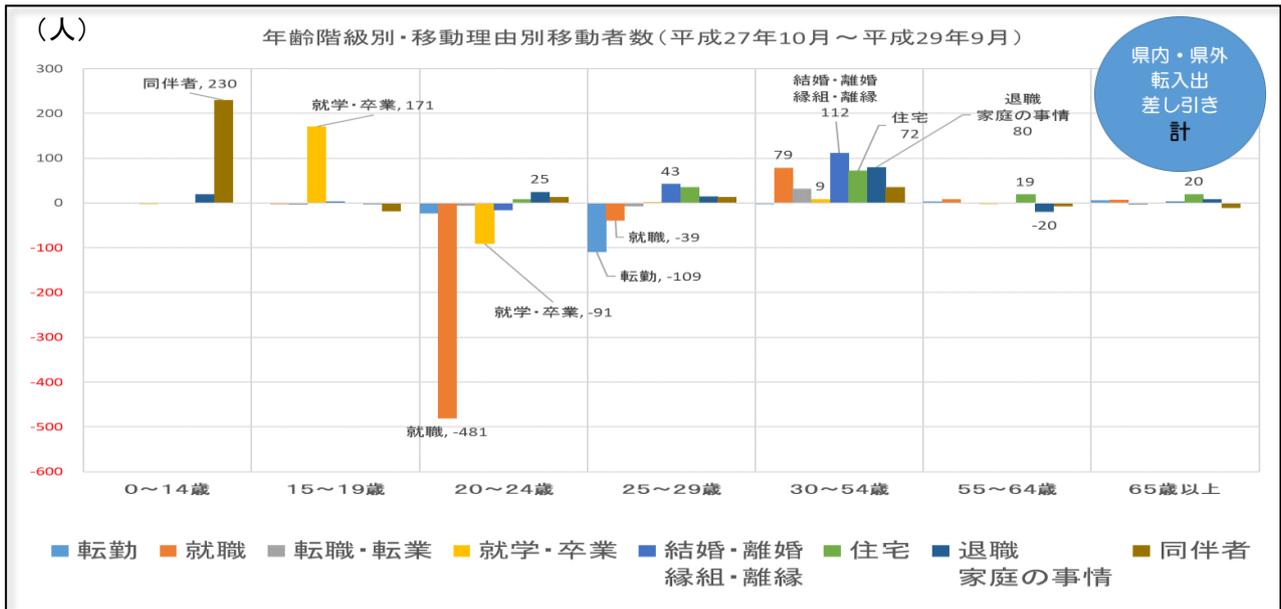
【実績】平成 14 年頃から続いてきた社会減の傾向は、平成 27 年頃から転入者が転出者を上回る社会増に転じている。(平成 27 年 10 月～平成 28 年 9 月 +40 人、平成 28 年 10 月～平成 29 年 9 月 +214 人)

【分析】松江市の社会動態は、従来は景気に左右されてきた。景気が良くなると、特に大都市圏に仕事を求め転出する人が増加し社会減となり、景気が悪くなると転出が減少し転入が増え社会増となる傾向がみられた。

しかし、直近2年間の傾向を見ると、好景気ではあるが社会増となっている。これは、松江市等の地方都市において求人倍率の上昇傾向が続くなど雇用環境が安定しており、新規学卒者の転出がある程度抑制されていること、また平成 28 年頃の市内におけるマンションの新築や宅地開発により、特に県内からの転入が増えたこと等が要因とみられる。



出典：島根県人口移動調査



出典：島根県人口移動調査

## 2. 総合戦略の実施状況について

### 基本目標

1

地域資源を活用し、個性豊かで強靱な産業を創り上げ、安定した雇用を創出する

#### 【数値目標】

指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)
雇用創出数	新增設・企業誘致に伴う	280 人増 (H27~28)	581 人増
	雇用者数	(年平均 140 人)	(年平均 116.2 人)
一次産業	一次産業 (農業、林業、水産業)	47 人増 (H27~28)	156 人増
新規就業者数	に従事する新規就業者	(年平均 23.5 人)	(年平均 31.2 人)

評価  
A  
C

### 重点プロジェクトKPI(目標指標)

重点プロジェクト	指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)
① きらりと光る元気な企業群づくりプロジェクト	カイゼン活動	製造現場の改善活動の取り組みを	延べ 2 件 (H27~H28)	延べ 8 社
	取組開始企業数	新たに開始した企業数	(年平均 1 社)	(年平均 1.6 社)
	設備導入支援	設備導入、ソフトウェア導入、小規模企業者支援事業の利用企業数	延べ 69 社 (H27~H28)	延べ 150 社
	利用企業数	模範企業者支援事業の利用企業数	(年平均 34.5 件)	(年平均 30 社)
② 農林水産業の成長産業化プロジェクト	開発スタートアップ	企画・設計から試作開発までを対象とした支援事業の利用件数	延べ 1 製品 (H27~H28)	延べ 15 製品
	取組件数	試験開発後の実用化・製品化に向けた支援事業の利用件数	(年平均 0.5 製品)	(年平均 3 製品)
③ 観光産業のバージョンアップ・インバウンド強化プロジェクト	実用化・商品化件数	試験開発後の実用化・製品化に向けた支援事業の利用件数	延べ 2 製品 (H27~H28)	延べ 5 製品
			(年平均 1 製品)	(年平均 1 製品)
② 農林水産業の成長産業化プロジェクト	農林水産生産額	農林水産生産額	91 億円 (H27)	61 億円 → 94 億円 ※公表数値の変更に伴い見直し
	新商品・新サービスの品目数	地域資源を活かした新商品・新サービスの品目数	51 件 (累計) (年平均 6 件)	60 件 (累計) (年平均 4.2 件)
③ 観光産業のバージョンアップ・インバウンド強化プロジェクト	観光入込客数	市内観光入込客数	1,026 万人 (H28)	1,000 万人→1,100 万人 ※目標達成に伴い見直し
	観光宿泊客数	市内観光宿泊客数	210 万人 (H28)	250 万人
	外国人観光入込客数	市内外国人観光入込客数	9.0 万人 (H28)	15 万人
	外国人観光宿泊客数	市内外国人観光宿泊客数	4.8 万人 (H28)	7 万人

C  
A  
C  
A  
B  
A  
A  
B  
B  
A

○雇用情勢は改善傾向にあり、雇用創出については概ね順調に進んでいる。

○一次産業は特に林業、水産業で担い手不足が課題となっている。

○観光産業については松江城天守の国宝化に伴い、入込客数の増加に繋がっている。

(評価 A: 順調に推移 B: 概ね順調に推移 C: 進捗はやや遅れている D: 進捗は遅れている E: 現時点で数値なし)

基本目標

2

松江の魅力に磨きを掛け、新しい人の流れをつくる

【数値目標】

指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)	評価
UI ターン者数	UI ターン者数 (転入時アンケートによる)	1,333 人 (H28)	200 人/年 → 1,583 人/年 ※当初集計予定と異なる集計方法となったため、見直しを行う。	B
市内企業へ就職する生徒・学生数	市内企業へ就職する高校生	265 人 (H28)	275 人/年	B
	市内企業へ就職する専修学校、高等教育機関の生徒	393 人 (H28)	400 人/年	A

重点プロジェクトKPI(目標指標)

重点プロジェクト	指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)	評価
④産学官拠点化推進プロジェクト	誘致・新增設企業数	市内へ誘致した企業数、新增設をした企業数	18 社 (H27~H28) (年平均 9 社)	延べ 45 社 (年平均 9 社)	A
⑤ふるさと人材育成・学力向上プロジェクト	学力調査項目	全国学力・学習状況調査 (小 6、中 3) における全国平均値以上の調査項目数	67.9% (H28)	100%	A
	家庭学習割合	家庭学習が 1 日 1 時間以上ある児童生徒の割合	小 6 : 68.0% (H28) 中 3 : 52.5% (H28)	小 6 : 80% 中 3 : 80%	B
	Ruby 授業累計人数	Ruby を用いた授業を受けた中学生の延べ人数	延べ 3,663 人 (H28) (平均 1,817 人)	延べ 8,700 人 (平均 1370.8 人)	A
⑥人材還流・松江暮らし推進プロジェクト	UI ターン支援者数	市の支援を受けた UI ターン者数	延べ 103 人 (H27~H28) (年平均 51.5 人)	延べ 170 人 (年平均 34 人)	A
	地元企業への就職件数	松江公共職業安定所が紹介し、就職に至った述べ件数 (パート含む)	延べ 9,957 件 (H27~H28) (年平均 4978.5 件)	延べ 27,959 件 (年平均 5591.8 件)	B

○UIターン促進や、学生の地元企業への就職については概ね順調に進んでいる。

○企業誘致については IT 企業を中心に誘致が順調に推移している。

○教育については学力テストの成果も上がっており、学力向上に繋がっている。

基本目標

3

まちを挙げて結婚・出産・子育てを応援し、若い世代の希望をかなえる

【数値目標】

指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)
子育て支援策の満足割合	子育て支援策の満足割合 (市民アンケートによる)	78% (H29 調査)	80%

評価  
A

重点プロジェクトKPI(目標指標)

重点プロジェクト	指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)
①子育て環境日本一 実現プロジェクト	結婚希望割合	結婚希望割合(市民アンケートによる)	70%(H29 調査) ※10~50代	80%
	理想とする子どもの数	理想とする子どもの数(市民アンケートによる)	2.6人(H29 調査)	2.7人
	年度中途の待機児童数	年度中途の待機児童数	415人(H29.3)	皆減
⑧女性の活躍「一歩 前へ」プロジェクト	男女共同参画推進宣言 企業数	男女共同参画推進宣言企業数	36社(H27~H28) (年平均18社)	90社 (年平均18件)

B

A

D

A

- 子育て支援策の満足度については目標達成に向けて順調に推移している。
- 待機児童数については目標数値の達成は出来なかった。現在、保育所整備・幼稚園の空き教室の活用などを通じて解消に向けて取り組みを進めている。
- 男女共同参画については順調に推移している。

基本目標

4 時代に合ったまちをつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

【数値目標】

指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)	
住みやすさの実感割合	市民アンケートで「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた割合	87% (H29 調査)	95%	評価 B
健康寿命	65 歳平均自立期間(国民生活基礎調査に基づき算出)	女性 86.03 歳 (21.03 年):(H23~H27) 男性 82.60 歳 (17.60 年):(H23~H27)	女性 86.15 歳 (21.15 年) 男性 82.78 歳 (17.78 年)	A

重点プロジェクトKPI(目標指標)

重点プロジェクト	指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)	
⑨健康都市まっえ・安心安全なまちづくりプロジェクト	受診率(国保特定健診)	受診率(国保特定健診)	43.7%(H28)	60%	C
	国民健康保険給付費(医療費)	国民健康保険給付費(医療費)	138 億円(H28)	134 億円	B
	福祉ボランティアポイント登録数	福祉ボランティアポイント登録数	78 人(H29)	200 人	A
	要配慮者支援組織設置数	要配慮者支援組織設置数	148 団体(H28) (H27~H28:年平均 20 団体)	280 団体 (年平均 34.4 団体)	C
⑩松江の魅力をもつ環境・都市デザイン推進プロジェクト	人口集中地区内の人口密度	人口集中地区内(DID)の人口密度	48 人/ha(H28)	48 人/ha	A
	路線バス・コミュニティバス利用者数	路線バス・コミュニティバス利用者数	488 万人(H28)	500 万人	B
	歴史的建造物登録認定数	松江市歴史的建造物登録認定制度での登録認定数	延べ 3 件(H27~H28) (年平均 1.5 件)	延べ 40 件 (年平均 8 件)	C
	空き家バンクの成約件数	空き家バンクの成約件数	延べ 39 件(H27~H28) (年平均 13.5 件)	延べ 108 件 (年平均 19.2 件)	C

- 住みやすさの実感割合については高い数値となった。
- 健康づくりの各指標についてはまだ未達成の指標もあるが、健康寿命は順調に推移している。
- 環境・都市デザインの各指標については人口密度(中心部)、公共交通は数値の維持ができています。

## 基本目標

### 5 中海・宍道湖・大山圏域の連携強化により日本海側の拠点をつくる

#### 【数値目標】

指標項目	項目の説明	実績値	目標値 (H31)
圏域人口	中海・宍道湖・大山圏域の人口	65.5万人 (H28)	65.4万人

#### 取り組み項目

- ① 国内外を視野に入れた力強い産業圏域の形成
- ② 交通ネットワークの充実
- ③ 住みたくなる圏域づくり
- ④ 住民サービスの向上

指標項目(項目の説明)	実績値	目標値(H31)
圏域への観光入込客数	2,827万人(H28)	3,870万人
圏域での外国人宿泊客数	9.4万人(H28)	11.2万人
山陰いいものマルシェ来場者数	延べ8.8万人 (年平均4.4万人)	延べ15万人(3年間累計) (年平均5万人)
ビジネスマッチング商談件数	延べ984件 (年平均341.5人)	延べ1,800件 (年平均300件)

※中海・宍道湖・大山圏域事業については平成29年8月18日に第1回中海・宍道湖・大山圏域市長会 総合戦略推進委員会で事業検証を行っています。

【数値目標・KPI総括表】

		指標数	評価A	評価B	評価C	評価D	評価E
基本目標①	(雇用創出)	12	6	3	3		
基本目標②	(人材還流)	11	5	4			2
基本目標③	(子育て環境)	7	3	1		1	2
基本目標④	(安心・安全)	10	3	3	4		
基本目標⑤	(圏域連携)	(5)	—	—	—	—	—
合計		40(45)	17	11	7	1	4
割合		100%	43%	28%	18%	3%	10%

評価 A:順調に推移 B:概ね順調に推移 C:進捗はやや遅れている D:進捗は遅れている  
E:現時点で数値なし

※評価方法:実績値と目標値を比較して達成率を算出し、達成率がA=100%を超えるもの、  
B=80%を超えるもの、C=60%を超えるもの、D=60%までのものに分類し、加えて策定時  
からの進捗状況を勘案して算出したもの。

【評価Eの指標】

指標項目	項目の説明	策定時	目標値(H31)	理由
まちづくりに参加する学生の割合	まちづくりに参加する学生の割合(学生アンケートによる)	55%(H27)	80%	H28,H29は未実施。H29年度中に実施予定。
ファンクラブ会員数	ファンクラブ会員数	新規	延べ1万人	ファンクラブ未結成につき現状値なし
女性の就業率	25~44歳の女性の就業率(就業構造基本調査による)	77.6%(H24)	80%	次回、就業構造基本調査結果がH30のため実績値なし
指導的立場にある女性の割合	指導的立場にある女性の割合(就業構造基本調査による)	16.7%(H24)	20%	次回、就業構造基本調査結果がH30のため実績値なし